



避難訓練と南海大地震について

3月9日(月)に実施された防災訓練は授業担当の先生の誘導で1、2年生の参加生徒706名が火災発生の放送から約17分で全員がグラウンドに集合し、点呼が完了しました。

その後、消防署員の指導による水



消火器訓練と消防官の講話がありました。従来は、実際に火をつけて、消火器による訓練を実施していましたが、風向きの影響で近所のみなさんに迷惑がかかる恐れがあるため、今年の水消火器で的にあてる方式に変更しました。

実際の地震で、津波が予想される場合は本校は使用できない避難場所になります。



そして、地震発生から津波の第一波が到達するまでの時間は50分と予想されますから3階以上の建物に避難するか、広域避難場所に指定されている西浜中学校、星林高等学校、雑賀小学校、高津公園等に避難するのが適切だと思います。



合格者・保護者説明会開催

3月12日(木)、13日(金)の2日学力検査、実技・面接が実施され、合格発表が19日(金)10時に行われました。



早速、合格者説明会が23日(月)に本校体育館で、合格者と保護者が参加し、各関係先生から、教育課程、生徒心得、必要経費等の説明を受けました。終



了後、教室にて各種書類を提出し、入学を控えて、合格者の皆さんは、喜びと緊張感が感じられました。



新校舎の工事が着々と

高津子山山頂から、眺めると本校新校舎建設のクレーンが一際目をひきます。

山頂付近の桜の花も五分咲きで、山頂にある『城青嶺太平洋みな吾等のもの』という山口誓子さんの句碑があります。山頂から見はらす風景の雄大さが同句からくみ取れるのではないのでしょうか。新校舎建設とともに「質実剛健」の校風のもと、時代や社会のニーズに対応した新しい「和工」がスタートしています。高津子山山頂からの雄大な風景のように広い視野と心をもった工業人を育むことを具現化しています。桜のきれいな季節に一度高津子山に登って雄大な風景と本校の新校舎建設の進捗状況を眺めてみませんか。



— 4月の行事予定 —

- 6日(月) 離任式
- 8日(水) 新任式・始業式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 対面式
- 30日(木) 遠足